

ストリング監視ユニット SMH-□□□□

特許出願中

【概要】

SMH形ストリング監視ユニットは、太陽光発電システムにおけるパネル等を『ストリング毎に監視(計測)』し、故障検出や故障箇所の特特定するユニットです。計測されたデータは、ネットワークに接続し遠方での監視やデータ蓄積が可能です。

また、定格絶縁電圧は、DC1,000Vの設計となっています。

【特徴】

①SDH形遮断端子台、PFH形ヒューズホルダーと「連結」が可能

- ・機器接続に、短絡片を採用し、配線費(工数)の低減を実現します。
- ・また、本体の固定は、DINレール取付に対応します。

②監視ストリング数に合わせ、任意に「ユニット設置」が可能

- ・1ストリング毎に増設が可能で、効率的なシステム構築に貢献します。

③万が一のユニット故障を検出する「故障診断機能」を搭載

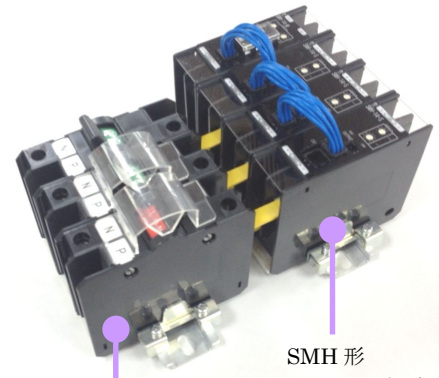
- ・監視・計測ユニットの健全性を常に診断(監視)し、万が一の故障発生時には、早期に問題箇所を特定します。

④「DC1,000V」までの高電圧に対応

- ・広範囲に及ぶ、高電圧の監視・計測を実現します。

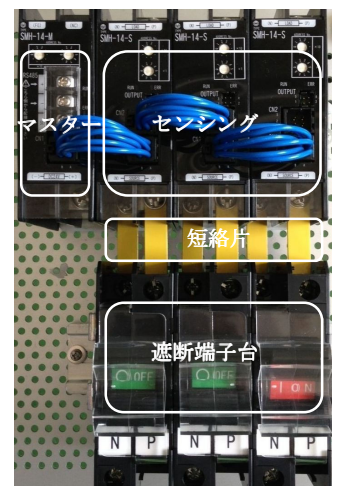
⑤Modbus通信に対応

- ・外部通信は、Modbus-RTU(RS-485)に適合します。



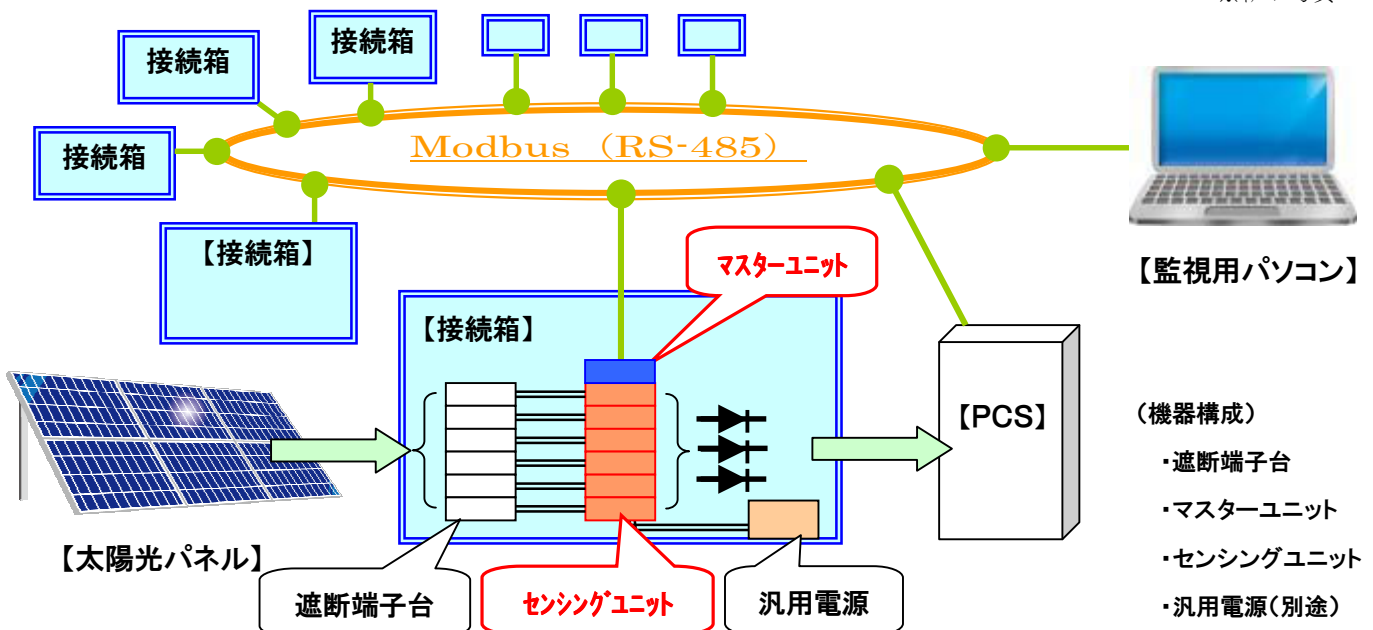
SDH形遮断端子台

SMH形
ストリング監視ユニット



※イメージ写真

【システムイメージ】

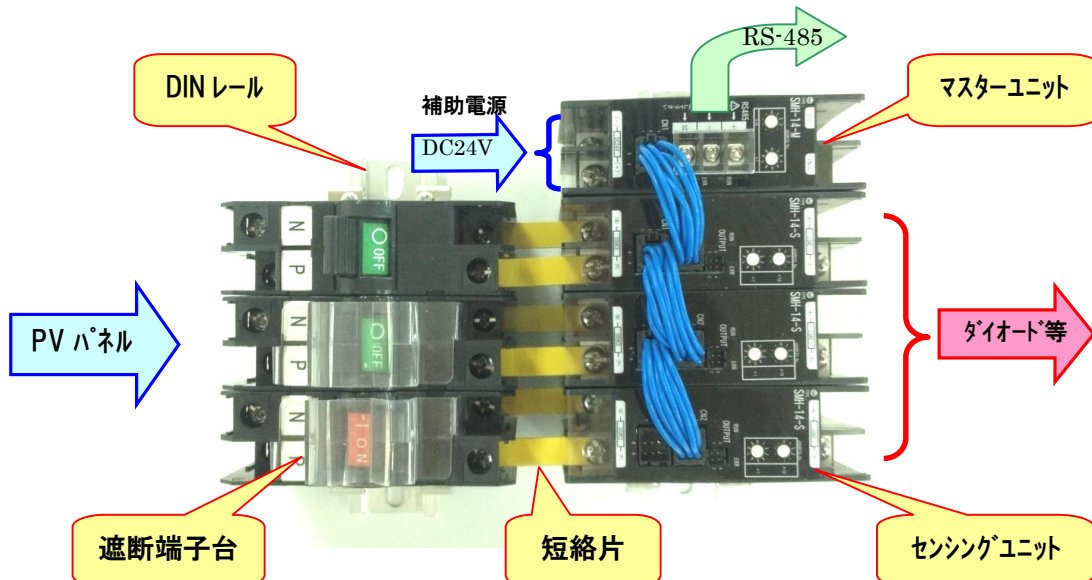


【定格・仕様】

項目	内容		備考
監視ストリング数	Modbus 1 系統当り	最大:930	マスター(31)×センシング(30)
	マスターユニット数	最大:31	—
	センシングユニット数	最大:30	マスターユニット 1 台に対して
内部センサー	電流計測	ホール素子	—
入力定格	直流電圧	最大:DC1,000V	—
	直流電流	最大:DC10A	—
計測精度	直流電圧	±1.0% FS	測定条件:23±3℃時 温度変動:0.1%/℃
	直流電流	±1.5% FS	
通信	物理層	RS-485 19200bps	—
	プロトコル	Modbus-RTU	—
デジタル出力	逆流検出	Tr出力	外部 SW 開閉信号用
故障診断	異常検出	センサー(電圧・電流)/通信/アンプ	常時監視(各ユニット)
外形	寸法	31(H) × 95(W) × 81.5(L)	—
	接続電線サイズ	ねじ端子(M5)	最大 14mm ²
	重量	約 130g	マスター/センシング
	取付方法	DINレール	—
電源	制御電圧	DC24V±10%	別途、汎用電源にて供給
	消費電力:マスター	約 1.2W/ユニット	—
	消費電力:センシング	約 0.8W/ユニット	最大時:約 24W/箱
使用条件	動作温度	-20~+70℃	—
	動作湿度	85%以下(周囲温度 40℃)	結露・氷結なきこと

※上記記載以外の製品性能については、別途お問い合わせ下さい。

【接続説明】



※写真では、短絡片に着色していますが、実際はメッキ処理となります。

不二電機工業株式会社 【技術営業部 草津営業チーム】

〒525-8521 滋賀県草津市野村3丁目4-1

TEL:077-562-1215 / Fax:077-562-1213

URL:<http://www.fujidk.co.jp>

 FUJI ELECTRIC INDUSTRY CO., LTD.

20131001Δ4版 管理番号: